

期間限定  
公開

静岡県指定文化財

# 東海道凶屏風



「東海道凶屏風」は、静岡市名誉市民 E.M マッケンジー氏が昭和 47 年に米国へ帰国する際、静岡市へ寄贈された六曲一双の屏風です。江戸時代前期の制作と推測される本屏風には、江戸から京までの五十三宿を中心に、江戸初期の東海道の風景や風俗が生き生きとした筆致で詳細に描写されています。平成 20 年に静岡県指定有形文化財に指定され、毎年 1 回期間限定で公開を行っています。（※東海道凶屏風の期間限定公開は常設展示の一部としてご覧いただけます）。

◆東海道凶屏風を楽しむ～駿府付近の描写に注目！～/描かれた駿府城天守閣/大名行列を迎える駿府



平成 26 年 3 月 26 日(水)～5 月 6 日(火・祝)

静岡市文化財資料館

〒420-0868  
静岡市葵区宮ヶ崎町 102 (静岡浅間神社境内)  
TEL (054) 245-3500

【開館時間】 9:00～16:30 【休館日】 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日

【入館料】 一般 200 円/団体(30 名以上)150 円

●以下に該当する方は入館料が無料となります。証明となるものを受付にご提示ください。①静岡市在住 70 歳以上、②中学生以下③障害者手帳等をお持ちの方及び必要な介助者 1 名(※平成 26 年 4 月 1 日より、一部入館料の改定を行います。詳細につきましては静岡市文化財資料館までお問い合わせください)

●キッズアートプロジェクトしずおか参加館 ミュージアムパスポート持参の県内小学生は無料でご入館いただけます



静岡駅北口より駿府浪漫バス15分「浅間神社前」下車。  
または、バス「安東循環」中町まわり10分「赤鳥居」下車。



静岡県指定文化財「東海道凶屏風」(右隻・中段部分)/静岡市蔵